

エンジョイ
カーライフ

JA豊橋 自動車課

9月の

知っ得情報

今回は、ドライブレコーダーに使われるメモリーカードの取り扱いについて説明します。

メモリーカードは消耗品です!

ドライブレコーダーのメモリーカードは、ずっと使えると思っていませんか？

実は、メモリーカードは使用し続けると劣化していきます。主な原因は下記の通りです。

1.過酷な車内環境

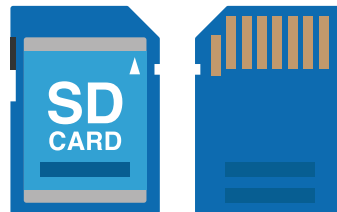
真夏の車内の温度は80度、真冬はマイナス20度になることもあり、半導体を使用しているカードへの負担は大きいものとなります。

2.常時繰り返し録画をしています。

エンジンONと同時に録画を開始し、エンジンOFFの時も駐車監視機能付きは上書きを重ねながら録画を繰り返しているため、カードが劣化します。

メモリーカードが劣化していると、せっかく安心安全のためにドラレコを設置していても事故の映像が撮影できません。このような事を防ぐため、定期的に映像を確認して正常に録画されているか確認したり、定期的にカードを新品に交換しましょう。

自動車課にてメモリーカードの取り扱いをしていますので、お気軽に下記までお問合せください。



JA豊橋 自動車課 自動車整備工場(本店敷地内) TEL(0532)25-3557 担当:原